

歴史学基礎演習パッケージ

通年

鈴木啓之

2018/12/21

◀◀ Web サイト掲載用データ ▶▶

実際に授業で用いるものとは内容が一部異なります

【授業の概要】

◀◀省略▶▶

【授業の目的】

この演習では、東洋史のなかでも特に中東地域を扱った研究を事例に、レジюмеを用いての報告、文献輪読、レポートの作成技術などについて学んでいきます。高校まで学んできた「歴史」と、大学で学ぶ「歴史学」は、大きく異なります。学問として歴史を扱うことの難しさ、「手に負え無さ」についても、学んでいくことができればと思います。

【到達目標】

- 目標① 自らの関心にしたがって、適切な文献（書籍・論文）を選択することができる
- 目標② 「引用」と「参照」を区別し、正しく論文やレポートで表記することができる
- 目標③ 任意のテーマや書籍を題材にレジюмеを作成し、口頭報告することができる
- 目標④ 他のメンバーの報告に対して、1点以上の質問をすることができる
- 目標⑤ 自らの関心を、「問い」、「先行研究（批判）」を含めて、具体的に示すことができる

【教育方法】

- ・ 評価は、通年で2回の口頭発表を基準とし（25点×2）、質疑応答への参加（30点）、「研究計画」の提出（20点）をくわえて行います。
- ・ 口頭発表の題材（文献）は、週あたり指定のいずれか1点としますが、その他出席者の希望に応じてリストにないもの、または複数の文献を扱うこともあります。
- ・ 適宜、小レポートなどボーナス課題を出します。提出は任意ですが、自身の理解の促進、ならびに成績に加算されるボーナス・ポイントの獲得ができます。失った評価ポイントの回復をすることができます。

【成績評価方法】

- ・ 以下の2点の項目によって評価します（ボーナス課題については別途加算されます）
 1. レジюмеを用いた口頭発表への参加2回 （50%：達成目標の①、③に対応）
 2. 口頭発表への質問 （30%：達成目標の④に対応）
 3. 研究計画（最終授業で作成します）の作成 （20%：達成目標の②、⑤に対応）
- ・ 上記を総合して以下の基準で評価します
(◀◀省略▶▶)
- ・ 適宜ボーナス課題（各5点）があるので、欠席した場合や理解を深めたい者は参加してください（特に就職活動などで欠席が予想される場合は利用するようにしてください）

【受講が推奨される人】

- ・ 東洋史分野で卒業論文を執筆する希望を持つ方
- ・ レジюмеやレポート、論文の執筆方法について理解を深めたい方
- ・ イスラムや中東に関心を持ち、知識を深めたいと考えている方

【演習スケジュール：前期】

日時	内容	報告者	事前学習など
ガイダンス			
第1回	【内容の説明／注意点／アイスブレイク】 スケジュールや評価方法を説明し、ゼミ長の選出と担当文献の割り振りを行います		
第2回	【講義】引用と参照、レジュメのスタイル レジュメやレポートなどで、文献を引用する時に気をつけなければいけない点を学びます		プリントの参照
研究の基礎：資料との対話			
第3回	【輪読】一次資料と二次資料 ① 花井等・若松篤. 2014.『論文の書き方マニュアル：ステップ式リサーチ戦略のすすめ〔新版〕』有斐閣., 75-83 ページ.		文献の参照
第4回	【輪読】文字資料と口伝資料 ① 川田順造. 1976.『無文字社会の歴史』岩波書店., 1-16 ページ. ② 坂井弘紀. 2005.「語り継がれる『記憶』」林佳世子・榎屋友子編『記録と表象：史料が語るイスラーム世界』東京大学出版会., 33-54 ページ.		文献の参照
第5回	【輪読】資料批判 ① マルク・ブロック. 2004.『新版 歴史のための弁明』岩波書店., 59-115 ページ. ② カルロ・ギンズブルク. 2003.『歴史を逆なでに読む』（上村忠男訳）みすず書房., 78-98 ページ. ③ 中町信孝. 2014.「アラブの歴史書と歴史家」小杉泰・林佳世子編『イスラーム 書物の歴史』名古屋大学出版会., 191-206 ページ.		文献の参照
第6回	【演習】フィールドワーク ① 佐藤郁哉. 1992.『フィールドワーク：書を持って街に出よう』ワードマップ., 28-35 ページ.		文献の参照
第7回	【ブレイク】中東の文化紹介①		ボーナス課題② 提出締め切り
分析の方法：資料へのアクセス、説明の妥当性			
第8回	【輪読】先行研究の探し方 ① 三浦徹編. 2013.『イスラームを学ぶ：史資料と検索法』山川出版社., 29-57 ページ. ② 北澤義之. 2017.「アラブ民族運動」私市正年・浜中新吾・横田貴之編『中東・イスラーム研究概説』明石書店., 208-215 ページ.		文献の参照

【演習スケジュール：後期】

日時	内容	報告者	事前学習など
ガイダンス			
第 1 回	【講義内容の説明／注意点／アイスブレイク】 後期のスケジュールと目標を説明します		
第 2 回	【講義】 先行研究を整理する、批判する		プリントの参照
研究蓄積の例① 地域概念「中東」を問い直す			
第 3 回 ～ 第 6 回	【輪読】 ① 飯塚浩二. 1960. 『アジアのなかの日本』 中央公論社., 31-53 ページ. ② 梅棹忠夫. 1974. 『文明の生態史観』 中公文庫., 251-274 ページ. ③ 板垣雄三. 1992. 『歴史の現在と地域学：現代中東への視覚』 岩波書店., 336-376 ページ. ④ 臼杵陽. 1999. 『中東和平への道』 山川出版社., 1-10 ページ. ⑤ 羽田正. 2016. 『地域史と世界史』 ミネルヴァ書房., 63-77 ページ.		文献の参照
第 7 回	【ブレイク】 中東の文化紹介②		ボーナス課題④ 提出締め切り
研究蓄積の例② 「信仰と社会の関係」をさまざまな視座から見る			
第 8 回 ～ 第 10 回	【輪読】 ① 前嶋信次. 1984. 『イスラム文化と歴史』 誠文堂新光社., 34-44. ② 井筒俊彦. 1991. 『イスラーム文化：その根底にあるもの』 岩波文庫（青 185-1） 岩波書店., 17-33 ページ. ③ 片倉もとこ. 2002. 『アラビア・ノート：アラブの原像を求めて』 ちくま学芸文庫（カ-21-1） 筑摩書房., 53-68 ページ. ④ 小杉泰. 1994. 『現代中東とイスラーム政治』 昭和堂., 15-27 ページ. ⑤ 大塚和夫. 2000. 『イスラーム的：世界化時代の中で』 NHK ブックス、日本放送出版協会., 105-125 ページ. ⑥ 八木久美子. 2015. 『慈悲深き神の食卓：イスラムを「食」から見る』 東京外国語大学出版会., 73-125 ページ.		文献の参照
第 11 回	【特別講義】 来年度に向けて ◀◀省略▶▶		

応用 「イスラム」という視点で世界を見る			
第 12 回 ～ 第 14 回	【輪読】 ① 王建新・新免康. 2005. 「中国ムスリムの女性教育：1980 年代以降の状況を中心に」加藤博編『イスラームの性と文化』東京大学出版会, 127-151 ページ. ② 長縄宣博. 2013. 「ロシア・ムスリムがみた二十世紀初頭のオスマン帝国：ファーティフ・ケリミー『イスタンブルの手紙』を読む」中嶋毅編『新資料で読むロシア史』山川出版社, 92-110 ページ. ③ 帯谷知可. 2005. 「英雄の復活：現代ウズベキスタン・ナショナリズムのなかのティムール」酒井啓子・臼杵陽編『イスラーム地域の国家とナショナリズム』東京大学出版会., 185-212 ページ. ④ 村井吉敬. 2004. 「インドネシアの地域騒乱：宗教・民族紛争なのか」私市正年・栗田禎子編『イスラーム地域の民衆運動と民主化』東京大学出版会., 197-222 ページ. ⑤ 山根聡. 2003. 「南アジア・イスラームの地平：イクバルとマウドゥーディー」小松久男・小杉泰編『現代イスラーム思想と政治運動』東京大学出版会., 85-116 ページ. ⑥ 福田友子. 2007. 「トランスナショナルな企業家たち：パキスタン人の中古車輸出業」『国境を越える：滞日ムスリム移民の社会学』青弓社., 142-177 ページ.		
第 15 回	【演習】 通年授業の振り返り・研究計画の作成		ボーナス課題⑤ 提出締め切り 必修課題

【受講のルール】

- ・他の学生の学習を妨害するような行為（携帯電話での通話、ゲーム機や音楽プレイヤーなどで音を出す行為など）は厳重に注意するとともに、減点対象とします。
- ・授業中の食事は禁止しますが、飲料は飲んでも構いません。
- ・欠席者分の資料は取り置きしません。欠席した場合はクラスメイトにコピーなどをさせてもらうようにしてください。
- ・授業内容の録音、録画、撮影は原則として禁止します（許可する場合はその度に指示します／筆記が難しいなど、特別な事情がある場合は個別に相談してください）。また、教材や授業風景を SNS などにアップロードする行為を発見した場合は、減点を含めて厳重に対応します。

【欠席のルール】

- ・輪読に参加が出来ない場合、その時間の評価点は加わりません。
- ・公欠は、①忌引き、②教育実習、③その他の科目との重複（補講など）、④学科行事、⑤感染症、⑥自然災害など、が該当します。
- ・公欠以外の理由により 3 回以上欠席の場合は単位を出すことができません。また公欠であっても 5 回以上欠席の場合は単位を出すことができません。

【ボーナス課題：各 5 点／課題 1 のみ 10 点】

	課題	提出期限
1	<p>口頭発表を、通年で 2 回を越えて担当した場合、超過した回数をすべてボーナス課題として扱います（例外的に 10 点満点とします）</p> <p>観点：①内容を参照し、理解するように努めてください。 ②レジュメを作成してください。その際に、ご自身の意見やわからなかった箇所、質問点などを明記してください。 ③レジュメに基づいて、30 分以内の口頭発表をしてください。</p>	随時
2	<p>日本語や英語で使われる、アラビア語やペルシア語、トルコ語など中東の言語に由来する言葉を探し、A4 で 1 枚のレポートを作成してください 中東以外の地域に関心がある方は、その地域の言語で日本語や英語で使われている言葉を取り上げてください</p> <p>観点：①正しく言葉を探してきてください。 ②どの言語に由来するのかを明記してください。 ③参照した Web サイトや資料の情報を明記してください。</p> <p>【ヒント】杉田英明『日本人の中東発見』（東京大学出版会・1995 年）</p>	【前期】 第 7 回授業
3	<p>歴史学にまつわる以下のいずれかの言葉を『広辞苑』などの大型の辞書で調べ、概要を A4 で 1 枚のレポートにまとめてください</p> <p>[a] アナール学派 [b] 京都学派 [c] 唯物史観</p> <p>観点：①検索した内容を、引用または要約して明示してください。 ②関連する歴史学者の名前を 1 名以上、挙げてください。 ③その歴史学者の著作を、1 点挙げてください。</p>	【前期】 第 14 回授業
4	<p>『岩波イスラーム辞典』（岩波書店）と『新イスラーム事典』（平凡社）の両方で、以下のいずれかの用語を調べ、両辞書で掲載される内容がどのように違うのかを A4 で 1 枚のレポートにまとめてください</p> <p>[a] ジハード [b] ヴェール [c] ナツメヤシ [d] その他任意の語</p> <p>観点：①両辞書での内容で特に違う箇所を明記してください。 ②両辞書での内容で共通している箇所を明記してください。 ③なぜ違いが生じたのか、あなたの意見を述べてください。</p>	【後期】 第 6 回授業
5	<p>授業中に取り上げたいいずれかの書籍を読み、その書評を A4 で 2 枚以内で提出してください（1 枚でも、以下の要件を満たしていれば満点とします）</p> <p>観点：①本のタイトル、著者、発行年、出版社を明記してください。 ②内容の要約を正確に行ってください。 ③内容について、あなたの意見を述べてください。</p>	【後期】 第 14 回授業

ボーナス課題・評価観点（5点満点・加点あり）

項目	優れている（1点）	あと一歩	改善が必要（0点）
ページ数	指定枚数に収まっている	/	指定枚数を著しく（1ページ以上）逸脱している
形式	タイトル、学生番号、氏名、（必要な場合は）参考文献が明示されている		タイトル、学生番号、氏名、（必要な場合は）参考文献のいずれかが欠けている
観点①	満たしている		満たしていない
観点②	満たしている		満たしていない
観点③	取り組み、成果を挙げている（+2）	取り組もうとした痕跡が見られる（+1）	取り組んでいない

【教科書】

教科書は特に定めません。

【参考書】

- ・基礎文献（授業の進展と併せて参照することが望ましいです）

花井等・若松篤, 2014. 『論文の書き方マニュアル：ステップ式リサーチ戦略のすすめ〔新版〕』有斐閣。
 ……入門書に最適です。

大塚和夫ほか編, 2002. 『岩波イスラーム辞典』岩波書店。

……中東とイスラームに関して、わからないことがあった時に便利です。

- ・専門文献（各自の関心に併せて参照することが望ましいです）

小杉泰・林佳代子・東長靖編, 2008. 『イスラーム世界研究マニュアル』名古屋大学出版会。

……中東やイスラームで卒論を書きたい方は、関心あるテーマの箇所を読むと良いでしょう。

私市正年・浜中新吾・横田貴之編, 『中東・イスラーム研究概説』明石書店。

……上記の小杉らによる書籍よりも政治学や社会学に特化して先行研究をまとめた書籍です。

【授業担当者自己紹介】

- ・鈴木啓之（Hiroyuki SUZUKI）

専門領域は地域研究（中東）、中東近現代史（他に国際関係論と社会運動論を勉強しています）

- ・コンタクト方法：メール（◀◀省略▶▶）、または授業の前後

オフィスアワーは特に定めません。授業の前後の時間を見つけて、直接コンタクトを取るようになしてください（SNS、LINEなどでの連絡は受け付けません）。